

基本構想

基本理念

すべての人が健康で生きがいを持って暮らし、もてなしの心とたくましさや柔軟性をあわせ持つ、新たな魅力を創造・発信するまちを目指します。また、市民一人ひとりを主役とした、健全で自立したまちづくりを市民とともに進めます。

海とみどりと炎のまち
～ひとが元気、笑顔あふれる～

市民憲章

本市の理想像やまちづくりのための行動目標、市民生活を快適なものにするための努力目標として、次のとおり市民憲章を制定します。

備前市民憲章

わたしたちは 豊かな自然と伝統に育まれた備前市民であることに 誇りと責任を持ち みんなで協力してよりよいまちをつくります

- 1 恵まれた自然を愛し 環境にやさしい住みよいまちをつくります
- 1 人を愛し だれもが安全で安心して暮らせるまちをつくります
- 1 家庭と仕事を愛し 伸びゆく若い力で活力あるまちをつくります
- 1 地域を愛し 協働により明るく健康なまちをつくります
- 1 伝統と文化を愛し 生きがいのある心豊かなまちをつくります

市の花 さつき



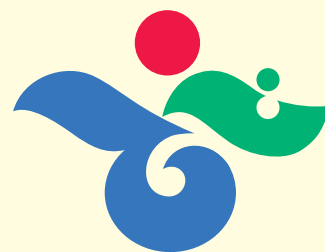
市の木 楷の木



市の魚 サワラ



市章



備前市総合計画

概要版

このたび新「備前市」の市勢の発展と住民福祉の向上を図るため、合併協議会で策定した「新市まちづくり計画」を基本として、平成19年度を初年度とする10か年の総合的かつ計画的な行政の運営の指針となる「総合計画」を策定しました。

本計画では、恵まれた美しい海や山の自然、千年の歴史と伝統を誇る備前焼や国宝閑谷学校などの貴重な文化遺産を生かしながら、中国地方の東の玄関口として「海とみどりと炎のまち ～ひとが元気、笑顔あふれる～」を基本理念に、まちづくりの主役である市民の皆様と行政の協働によるまちづくりを進めることとしています。

海とみどりと炎のまち

～ひとが元気、笑顔あふれる～
平成19年度～平成28年度

平成19年3月
岡山県備前市

基本目標・基本施策

都市基盤の整備、定住・交流基盤の充実を図り、県南東部の拠点都市として、安全で快適な魅力あるまちづくりを進めます。また、環境に配慮し、豊かな自然の保全と美しい景観の継承・形成に努めます。

市民相互で支え合うことで、すべての人が健康で安心して暮らせる、やさしさと思いやりにあふれるまちづくりを進めます。

地域文化をお互いが理解し共有していく中で、新たな文化の創造と心豊かな人づくりを行うなど、まちも人も輝く、教育環境、文化活動の充実したまちづくりを進めます。

① 生活しやすいまちづくり

自然や地域の環境を保全しながら、計画的な土地利用を行い、限られた土地の有効活用を図ります。道路や上下水道、ごみ・処理施設などの計画的な整備に努めます。日生本土と鹿久居島を結ぶ架橋については、地域の活性化と島民の生活の安定を図るため、早期完成を目指します。下水道については、河川や瀬戸内海の水質と環境の保全を図るため、計画的に整備を進めます。また、若者定住策として安価な宅地の開発・供給や市営住宅の計画的な改修や公園緑地の整備に努めます。バス路線については、民間事業者の協力を得ながら、子どもや高齢者などの利便性を考慮した路線や運行ダイヤに努めます。

② 自然と共生するまちづくり

環境への負荷の少ないクリーンエネルギーなどを利用することにより、大気汚染や水質汚濁を未然に防止し、自然環境の保全に努めます。また、市民や団体との協働による環境美化活動や自然保護を推進します。

③ 災害に強いまちづくり

台風等の豪雨や高潮による災害を未然に防ぐため、河川、ため池などの施設改修、海岸高潮対策などを推進します。

④ 安全で安心して暮らせるまちづくり

災害や火災の被害を最小限に抑えるため、防災・防火意識の向上と自主防災組織の育成強化や常備消防との連携強化など消防体制の整備充実を努めます。市民一人ひとりが「自らの安全は自ら守る。地域の安全は地域で守る。」という防犯意識の向上に努めます。歩行者などが安全に通行できる交通安全施設の整備や交通安全教育を推進します。

① やさしさあふれるまちづくり

放課後児童クラブや特別保育を拡充し、児童生徒医療費助成事業などの経済的支援を充実させ、子育てに夢や希望が持てる環境づくりを進めます。高齢者や障害(児)者など生活弱者については、福祉ボランティアとの協働により、支援の充実と社会参加や自立の推進に努めます。

② 健やかで生き生きしたまちづくり

市民自らが健康管理できるよう保健事業の充実と愛育委員や栄養委員などの健康づくりリーダーとの協働による健康づくりを推進します。市立三病院は連携を強化し、地域密着型の医療サービスを提供しながら、健全経営を目指します。また、老朽化が著しい備前病院については、市内の中核的病院として、建替えを検討します。また、社会生活の変化や複雑化に伴い、心の健康が損なわれた方や精神障害者の支援の充実を努めます。

① 未来を支える人材を育むまちづくり

教育施設の整備や幼稚園と保育園の連携、教員の資質の向上、児童生徒の支援体制の充実、学校と家庭・地域との連携など、教育環境の整備に努めます。また、情報化、国際化時代に対応した教育の充実を図ります。

② 生きがいのあるまちづくり

公民館活動や家庭教育、人権教育、青少年教育などの充実と、子ども会や婦人会、青年団、高齢者などの各種団体の活動を支援します。また、市民が生涯を通じて生き生きと暮らすために、いつでも、どこでも、誰でも生涯学習やスポーツなどに取り組むことができる環境づくりを進めます。

③ 歴史と文化の輝くまちづくり

文化財の保護・保存を行い、それを生かした個性豊かな地域文化の創造と発展に努めます。また、人々に楽しさや感動を与え、豊かな人間性を養う文化芸術を創造していく機会の拡充を進めます。

中国地方の東の玄関口として、地域の特性ともてなしの心を大切にして交流人口の増加を目指します。また、豊富な地域資源や人材、地場産業で培った技術などを生かした新しい産業の振興を図り、活力あるまちづくりを進めます。

市民一人ひとりがまちづくりの主体となり、市民自ら考え行動していくことのできる活気のあるまちづくりを進めます。また、市民と行政の協働によるまちづくりを進め、その支援体制や仕組みづくりに努めます。

行政改革を着実に進めることで自立し、自らの判断と責任のもと、行政サービスの維持・向上を図り、透明で柔軟性のある行政運営を目指します。また、効果的・効率的な財政運営により、財政基盤の強化に努めます。

① 豊かな食を支えるまちづくり

農業については、農地の高度利用や農業基盤整備を進めるとともに、水稻をはじめ果樹の生産振興や農産加工品の開発など、関係機関との連携により、特色ある農業の確立を図ります。漁業については、漁場環境の整備に努めるとともに、カキ養殖を中心に、養殖漁業を支援していきます。本市の観光面でも大きな役割を果たしている鮮魚市「五味(ごみ)の市」や「真魚(まな)市」などの整備充実を図ります。また、安全で豊富な農作物や水産物の地産地消を進めます。

② 起業と創造が支えるまちづくり

企業誘致による地域の活性化を図るため、恵まれた地理的優位性を生かし、遊休化している工場用地や市有地への積極的な企業誘致活動を行います。工業や商業、海運業については、関係機関との連携により支援するとともに、道路や港湾などの基盤整備を進めます。また、起業家の人材育成やコミュニティビジネスの取組みへの支援などを行います。

③ 個性あふれる観光のまちづくり

備前焼や国宝の閑谷学校、日生諸島、五味の市、八塔寺ふるさと村など多くの観光資源があり、それぞれの地域の個性を生かした観光振興に努めます。各種のイベントを通じて、地域が観光客を温かくおもてなしする意識の醸成を図り、観光客の満足度の向上に努めます。

① 市民主体で進めるまちづくり

広報紙やホームページの内容の充実を図り、市政の動きやきめ細かな情報の提供に努めます。また、市民一人ひとりが地域の中で、輝き、元気に暮らせるよう、自助・共助・公助により、市民主体の協働のまちづくりを進めます。

② ふれあい豊かなまちづくり

オーストラリア・南オーストラリア州クリア&ギルバートバレー町と韓国・蔚山広域市東区文化院との青少年を中心とした交流を行います。女性と男性が互いにその人権を尊重し、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を目指します。また、人権尊重の社会実現のため、人権啓発を行い、人権意識の高揚に努め、ふれあい豊かなまちづくりを進めます。

① 簡素で効率的な行財政運営

市民の多様なニーズに即応した行政サービスができるよう政策形成機能・総合調整機能の充実を図るとともに、課題に対して有効な施策を展開し、意思決定の迅速な行政組織を目指します。行政情報の公開については、市民に対して説明責任を果たすとともに、個人情報の保護に十分配慮しながら、情報公開制度の適切な運営に努めます。財政運営では、経済性、効率性を重視し、簡素で効率的な財政運営に努め、健全で自立したまちづくりを進めます。財政状況が厳しい中で、自助・共助・公助を基本とした「市民との協働による小さな市役所」を目指します。

